

働

人の思いが

重なって

大きな大きな力になる。

『10年後の彼を見つめた就労支援』

～ちょうどいい働き方・暮らし方～

Tekito- 野々村光子

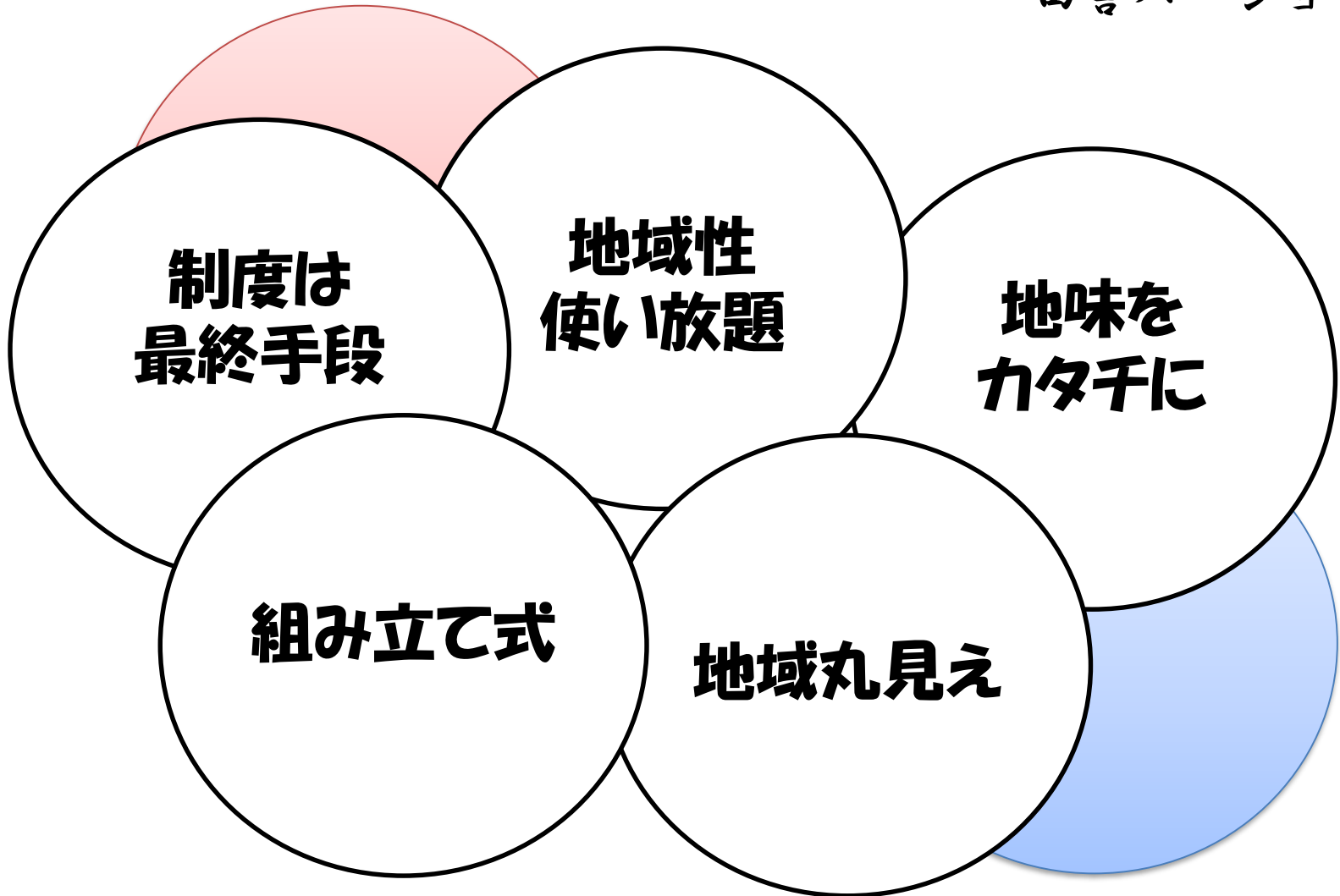
“働くということ”

私たちは毎日たくさんの
「働きたい」と出会う。
その「働きたい」思いには
色んな意味がぎっしり。
家族への愛や自分のヘタクソや
自慢したい気持ち。
稼いだお金で居酒屋へ・・・
彼らの「働きたい」と出会う度、
「働くこと」が持つ力の
大きさに驚き、学ぶ。
また「働くこと」は
単なる作業ではなく、
生きる力を育むステージ・・・
そんなステージに立つ姿は
誰もが真剣、誰もがカッコイイ、
誰もがほんまもん。
輝く場所がここにある。

Tekito-

『生活困窮者自立支援制度の活用方法』

田舎バージョン



『遠慮は要らん。配慮を下さい。』

相談: 働くことを窓口に生きていく事について共に考える。

企業にしか出来ない応援: 見る・知る・選択する。

応援方法について: 課題はないという視点。

生活について: 働く事は24hの中にある。

ネットワーク支援: 人生のプロセスがほんまもんの履歴書。

『就職を目標にしない。かっこええ大人を目指す。』

～ 働けるラインではなく、働き方。～

本人の働く条件=応援団の工夫
【一人ひとりの“得意”の発見】



働く力は生きる力や。
【知るステージがここにある】

『TEAM 困救』

時代の流れと共に
地域の「困りごと」は見えづらく、そしていつの間にか
それは「諦めごと」になり始めている。
私たち‘働きもん’は、そんな地域の困りごとを救う
チームである。

誰が困っても解決できる地域へ・・・

そんな事を目指す我らは・・・Team 困救

『地域を救う担い手はここに居る』



中途半端な輝ける場所

～カッコつけて生きて行こう～

『地域は生きるアイテムや』

～思惑BOX～

地元企業

広すぎる敷地の緑化管理
物流倉庫の荷運び作業
従業員駐車場の整備
フレハフ倉庫の解体

地域

個人庭の剪定
田んぼ畔草刈り
引っ越し手伝い

行政

図書館の緑化管理
アンケート封入作業

団体

自治会除草作業
イベント搬入作業
コピー用紙配達
パンフレット折り作業
商品梱包作業
リサイクル燃料製造

薪遊庭


薪割り作業
森林の循環

CHAKKA

地元資材究極のリサイクル作業



『働く事に憧れる時間…』



ものがたいから学ぶ
～ 色々な意味で、地域の宝～

『M A I N D 勉強会』

～たまらんをコトバに～

コトバを探す旅時間。
モノをつくる事を柱としない私たちの仕事。
“これでいいのか” “どこがゴールか”
毎日答えの出ない時間の中に立っている。
時には、仕事を越えて自分自身の事になる。
でも、なぜか今日もこの場所に立ち続けている。
今夜は、自分の中にある『気持ちとコトバ』をつ
なぎ合わせて、自分の眼で見えるモノにしてみたい。
答えは見つからないけど、今の自分の何かを
確かめられる...かもしれん。



『知り合う・広がる』



『引きこまれるという力』



今まででも、これからも、
人生にミスは無し。